



ラ・フォル・ジュルネがやってくる!

東京国際フォーラム&丸の内エリアで開催されている世界最大級のクラシック音楽祭

「ラ・フォル・ジュルネ」が、今年は東京芸術劇場&池袋エリアでも同時開催。

GWは池袋に音楽があふれそう!

1990年代初頭、フランス北西部の港町ナントのサッカースタジアムで、ロックグループU2に熱狂する3万人の若者たちをながめながら、その男は考えた。

「U2の音楽に感動する若者たちだったら、シューベルトやベートーヴェンを聴いても絶対に感動するはずだ。ところが今クラシックコンサートの会場を埋めているのは、お金持ちやインテリなどごく一部のエリートばかりで、彼らの姿はそこにない。ではどうすれば彼らがクラシックのコンサートに足を運ぶようになるだろう。まず料金を映画程度におさえる必要があるだろう。それから都合の良い時間にふらりと立ち寄ってコンサートを楽しめるよう、朝から晩までいろんな会場でやるってのはどうだろう。コンサートの時間が長いと飽きちゃうかもしれないから、45分くらいがいいかも。そうそう、クラシックコンサートのあの堅苦しい雰囲気、あれもどうかしなくちゃ。思いっきりカジュアルでお祭りのような雰囲気にしてはどうだろう。作曲家やアーティストを神様のようにたてまつるのもやめて、もっとフレンドリーな関係にできるといいな……。」

男の名はルネ・マルタン。そして彼が1995年に創始した音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」(フランス語で「ハチャメチャな日」という意味)は、これまでの常識を覆しクラシックを万人のものにした革命的な音楽祭として、世界に知られたることになる。

2005年に東京国際フォーラムに上陸以来14年目の今年、「新しい世界へ」というテーマのもと、ラ・フォル・ジュルネが東京芸術劇場を中心に池袋西口公園や南池袋公園など池袋エリアにやってくる!赤ちゃんからマニアまで、ピクニック気分でも楽しみ、100人いれば100通りの楽しみ方ができるのがこの音楽祭の大きな特徴。

今年のゴールデンウィークはラ・フォル・ジュルネに足を運んで、あなた自身の「新しい世界」を見つけよう!

文:田中博横(ラ・フォル・ジュルネTOKYO 広報)

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018
5月3日(木・祝)~5日(土・祝)

詳細はP11,12へ

東京芸術劇場:
コンサートホール、シアターイースト、シアターウエスト ほか

池袋エリア:
池袋西口公園、南池袋公園 ほか
※東京国際フォーラムと丸の内エリアでも同時開催

【お問合せ】
ラ・フォル・ジュルネTOKYO運営委員会事務局 03-3574-6833
【URL】<https://www.lfj.jp>



INFORMATION

東京芸術劇場ボックスオフィス チケット販売システム変更のお知らせ

東京芸術劇場ボックスオフィスは、2018年4月2日(月)から、チケット販売システムをびあ株式会社(チケットびあ)のシステムに変更いたします。それに伴い、2017年度までの「芸劇メンバーズ」「芸劇高校生メンバーズ」の会員情報の移行、及びチケット購入時の手数料などの変更が発生いたします。詳細は、東京芸術劇場HPまたはお電話でご確認ください。



東京芸術劇場HP
チケットページ

チケット販売システムの変更に伴い、2018年4月1日(日)は、東京芸術劇場ボックスオフィスの窓口(総合案内を除く)・電話・WEBサービスをお休みいたします。窓口・電話は4月2日(月) 10:00より、WEBは18:00より再開いたします。

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー 5期生募集!



2014年から開催している、プロフェッショナル演奏家育成事業「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」も、5期目を迎えます。東京佼成ウインドオーケストラと上野学園大学の協力のもと、演奏レッスンのほか、自己プロデュースのためのゼミナール、アトリウムコンサートやアウトリーチなどの多彩なアンサンブル演奏機会を設け、音楽界に新風をもたらす次世代を牽引するような、多角的視野を持つ管打楽器奏者を育成しています。

このたび、芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー第5期生を募集いたします。我こそはと思う若手演奏家のご応募をお待ちしています。

詳細は
コチラ



【鑑賞サポート】目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(対象日限定・無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

4~6月
対象公演

ランチタイム・パイプオルガンコンサート Vol.126
ナイトタイム・パイプオルガンコンサート Vol.22

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296